

的に乱雑せんとするものがある。

震災後初めての本年会が異常な盛況を極めたことは本会員の行動に於ては後述は如何にも氣の配色の鮮明なるのは金銭例の例に依つてす市に明らかなる。後述は公衆の旗色も鮮明にしてこれに氣を宣言する。

大隈外工場の諸君、甚に感下と

また本会各友誼団体の諸君よりて應援せよ

而して震災後第一回の年會をして意義ありめと

大正十二年十一月三日

株振労働組合聯合會  
株振後工組 渋谷支部  
日幸地場株文會 年會後同

別紙 (第一三三号)

### 要 求 書

一 今回会社例の言渡シヲ全部無条件ヲ以テ撤回スル事

二 解雇可者制定ノ件

解雇スル事ノ件ニ付ハ勤続ノ年限ニ拘ラス金三百圓也ヲ支給スル事

三 下

三 勤続可者制定ノ件

解雇ノ退職ノ差別ニ拘ラス左ノ割合ヲ以テ支給スル事

壹々年勤続者ニ對シテハ金五十圓也 壹々年勤続者ニ對シテハ

ハ壹々月ノ増ス毎ニ金十圓也ノ割合ヲ以テ加算支給スル事

右要求ス

大正十二年

十月三十日

株振労働組合聯合會 認印  
株振後工組 合 認印